



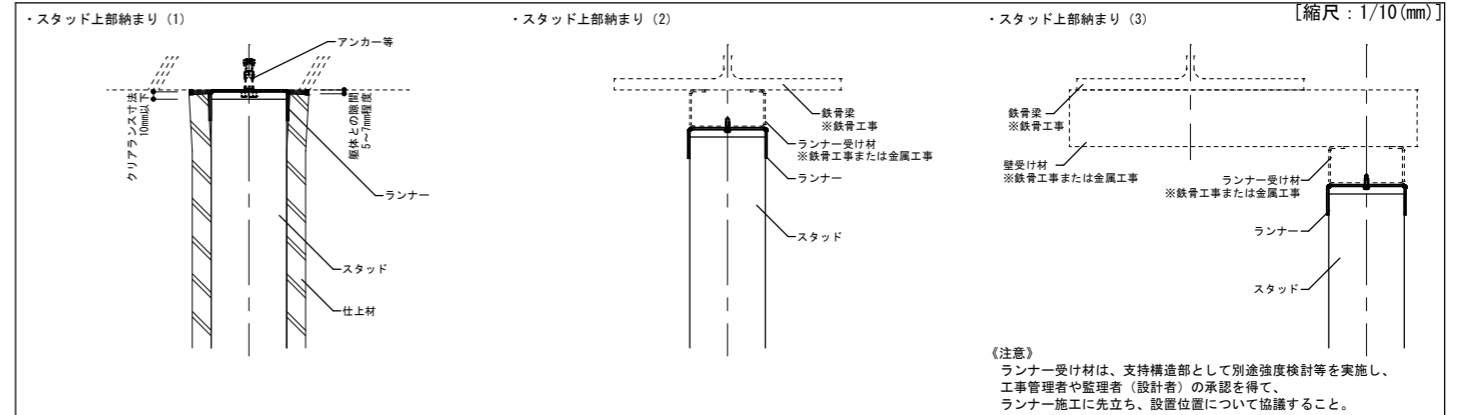


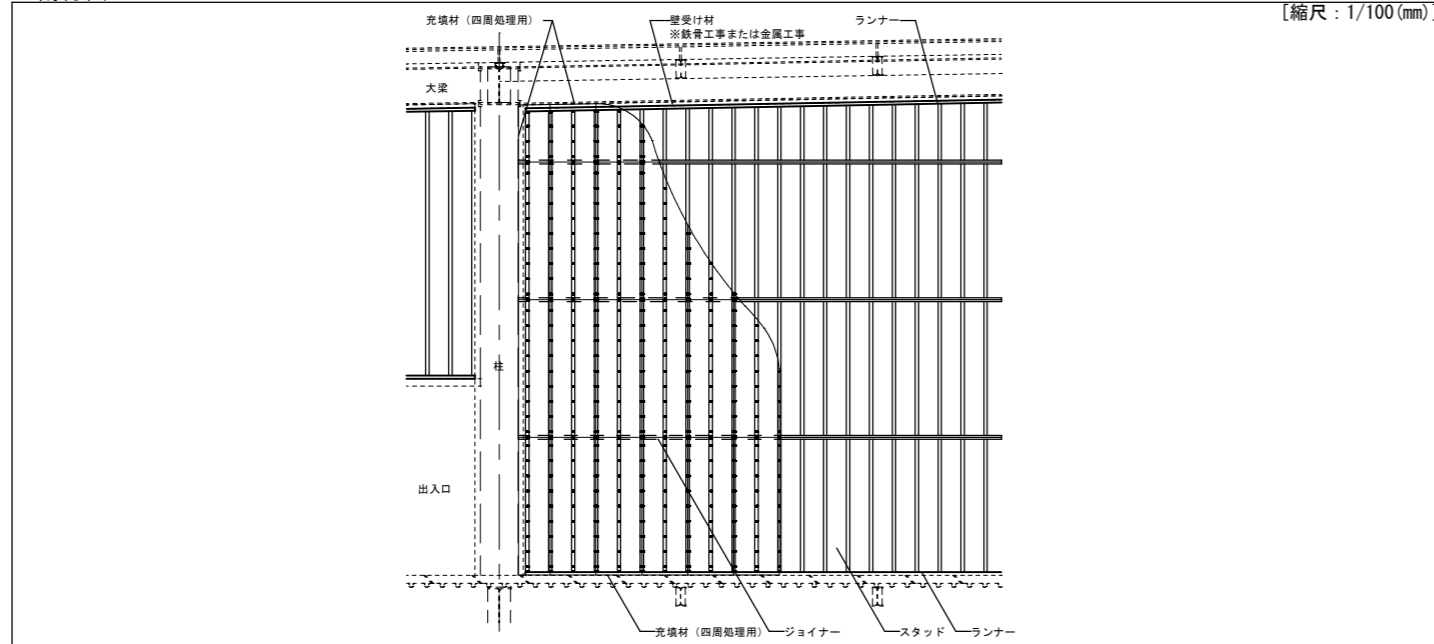
□部材一覧

	○スタッド ・SD-BAR45100 (1.2) [受注生産品]		○ランナー ・高耐久ランナー [-105×40×2.3] [受注生産品]		○仕上材 ・強化せっこうボードタイプV t=25		○ジョイナー ・チヨダワンジョイナー
	○充填材 (四圍処理用) 上部・雑部: FRフェルト + スキマナイト またはシーリング材 下部: スキマナイト	○吸音材 ・グラスウール ・ロックウール ※認定上、吸音材の挿入は必須ではありません。		○セルフドリリングビス ・ラッパ3.5×35 (YH) (株) ヤマヒロ製 ・シンワッシャー4×38 (KN) KNフジニッテイ (株) 製			

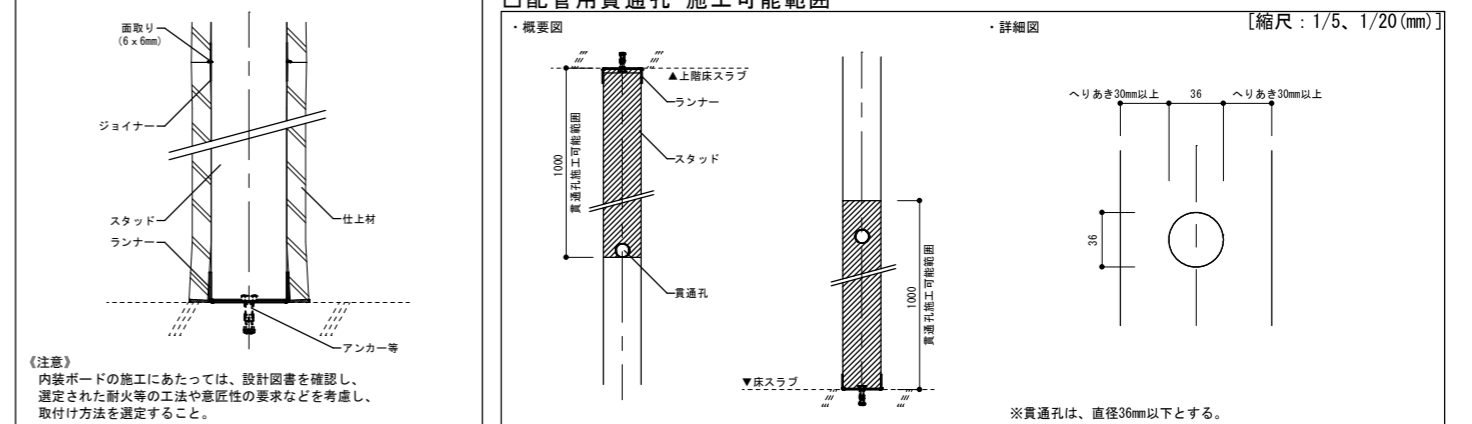
□スタッド上下部納まり (例図)



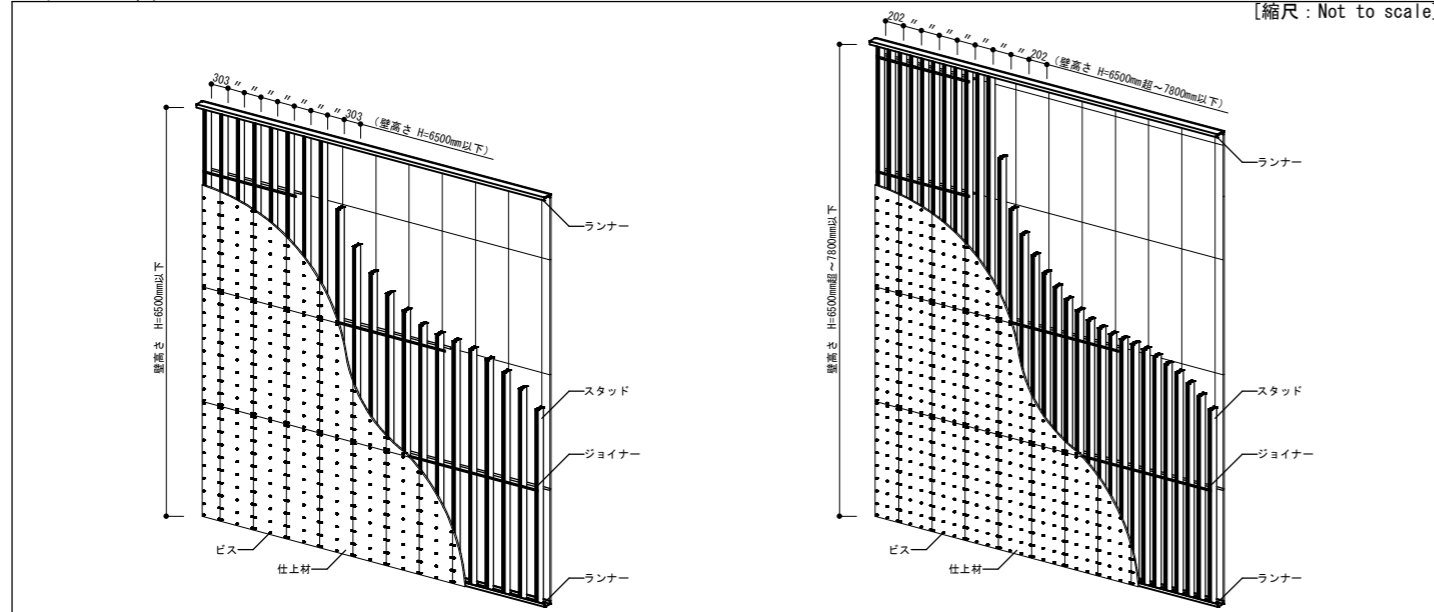
□割付図



□配管用貫通孔 施工可能範囲



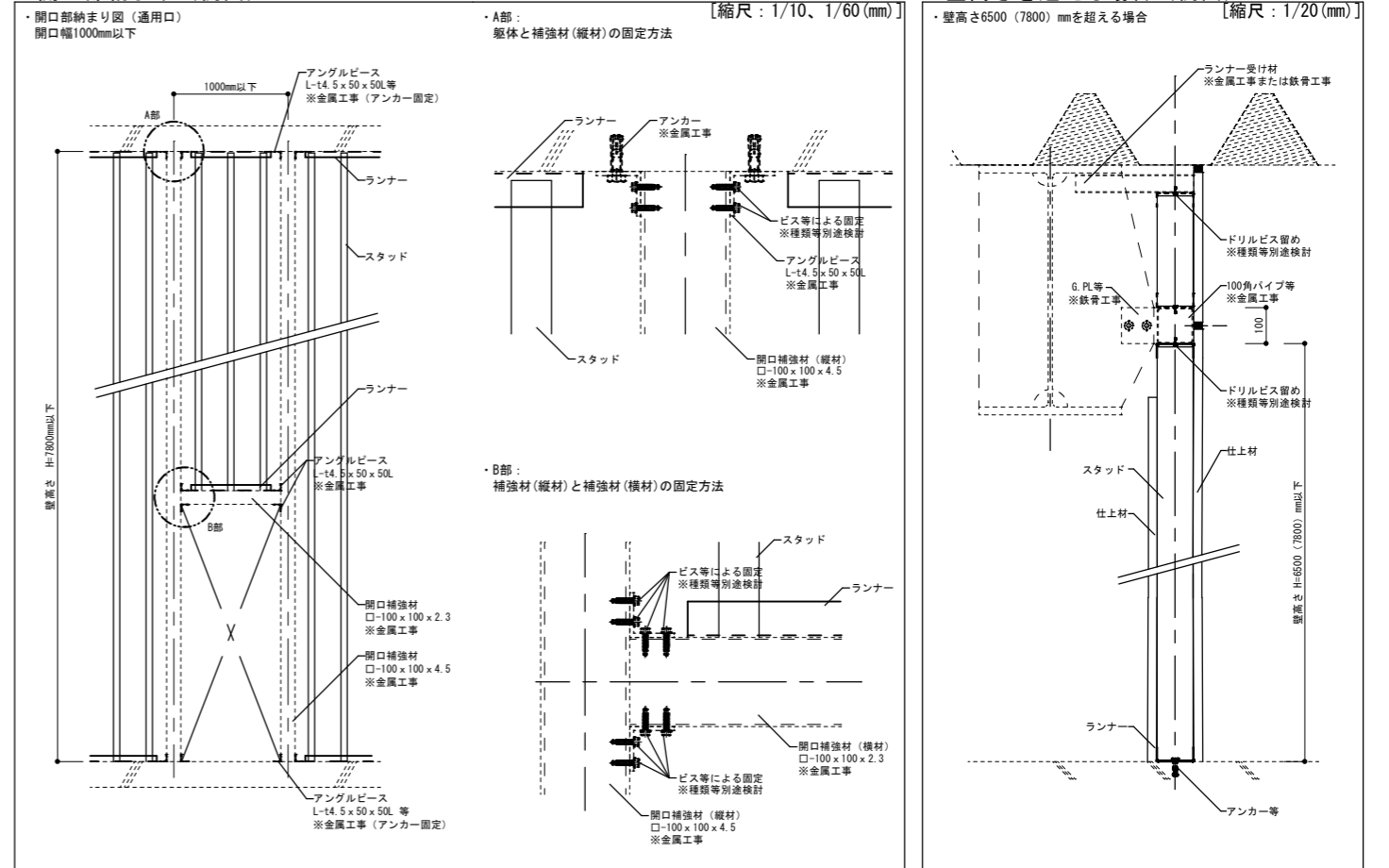
□イメージ図



□設計・施工上の留意点

- ランナーを取付ける躯体部分は、十分な耐力及び剛性を有するものとしてください。
- ランナーの固定間隔は455mm以下とし、壁高さ6500mm以下は許容せん断耐力5550N以上、壁高さ6500mmを超え7800mm以下は6700N以上のアンカー等を使用してください。ただし、別途構造検討されたものについては、任意の固定方法とすることができます。
- 電気配線等のためにスタッドに貫通孔を開ける際は、孔の加工範囲を上下端部から1000mm以内に各1ヶ所ずつとしてください。また貫通孔の形状は、直径36mm以下（へりあき30mm以上）としてください。出入口およびこれに類する開口部は、その開口の左右および上下を補強してください。補強材の部材および取付け方法は別途強度計算などを実施して選定してください。
- 四圍処理の隙間処理で使用する充填材の使用量は、隙間の大きさや躯体の不陸の程度により異なります。
- 外壁側の壁、スラブ下に施工されている内断熱現場発泡ウレタン等の樹脂類は、耐火遮音壁との取合部を必ず除去してください。
- 壁体内に止むを得ずコンセント・スイッチ配線等がある場合、あらかじめ処理方法を所轄消防署等と協議してください。又、配線は配管（コンジットパイプ・PF管）内に設置してください。
- 梁等の取合部で、水平区面部等が出る場合は、あらかじめ処理方法を所轄消防署等と協議してください。
- 耐火認定にかかる注意・留意事項については、標準施工要領書を確認し、正確に施工してください。なお、本図面に記載の無い事項についても同様です。

□開口部納まり (例図)



訂	2019.10.1	新規作成
正		

工事名称	* ソリーダ耐火25 標準図			図面名称	ソリーダ耐火25 標準図		日付	*	
検図	*	設計	*	製図	*	縮尺	1/5, 1/10, 1/20, 1/60, 1/100	備考	【A3】
								図番	*